

大阪市立

東中浜小学校



郵便番号	536-0023
所在地	城東区東中浜5丁目4-5
電話番号	(06) 6962-0087
FAX	(06) 6962-2441
校長名	東川 達宏



【学校の概要】 児童数は602人で、学級数は25(うち特別支援学級は7)と中規模の学校です。あいさつ運動が盛んで、あいさつの標語が学校の周りにたくさん掲示されています。

【教育目標等】 「豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもを育てる」教育目標のもと、理解し、よく考え、表現する子・広く温かな心を持ち、人のよさが見える子・体や心のしなやかな子になるよう教育活動を行っています。

【沿革等】 1955年6月に大阪市立中浜小学校分校として発足し、1958年4月に大阪市立東中浜小学校の名称になりました。創立55年目の平成25年6月に校舎が建て替えて新しくなりました。

運営に関する計画 (中期目標)

【子どもが安心して成長できる安全な社会(学校園・家庭・地域)の実現】

取組内容①【施策1 安全で安心できる学校、教育環境の実現】学校のきまりをまもり、安全に生活することについて考えられる取り組みをする。

取組内容②【施策1 安全で安心できる学校、教育環境の実現】児童の実態を共有する場を定期的にもち、職員全体で把握し、関係諸機関・保護者・生活指導支援員・スクールカウンセラーなどとともにチームで対応にあたる。

取組内容③【施策2 道徳心・社会性の育成】人権教育や道徳の授業を通して「いじめ」の内容にふれる。

取組内容④【施策2 道徳心・社会性の育成】児童会活動をはじめ様々な取り組みを通して、他者を尊重し、自分のよさに気づき、人の役に立ちたいと思える児童を育てる。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

取組内容①【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取り組み】習熟度別少人数指導などの学習形態を活用する。また、事例や実践について情報の共有化を図り、指導方法・指導体制を充実させ、学習の効率を高める。体験学習、個別指導・繰り返し指導を実践することで、基礎的・基本的な学力の定着を図り、意欲的に学習に取り組めるようにする。

取組内容②【施策7 健康や体力を保持増進する力の育成】体を動かすためのきっかけづくりの場を設け、運動する習慣をつける。

取組内容③【施策7 健康や体力を保持増進する力の育成】健康生活週間の取り組みを通して、学校でも家庭でも手洗い・うがいの励行、早寝早起き朝ご飯の習慣づけを図り、健康な生活への関心を高める。

全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

【令和元年度調査結果の概要】

平均正答率 (%)

	国語	算数
本校	61	68

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症による臨時休業の影響等のため実施しておりません。

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

「学校に行くのは楽しいと思いますか」「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか」等の質問項目において、肯定的な回答をした児童の割合が全国平均を上回っており、学習の成果が見られた。

しかし、「5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICTをどの程度使用しましたか」の回答では全国平均を下回っている。また、「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」の肯定的な回答でも全国平均を下回っており、課題である。

全国体力・運動能力、運動習慣調査等の結果から明らかになった現状

【令和元年度調査結果の概要】

種目別平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
男子	15.58	19.25	33.87	39.03	50.73	9.23	146.08	22.70	52.90
女子	15.03	18.10	38.73	38.53	42.18	9.64	145.68	13.61	55.59

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症による臨時休業の影響等のため実施しておりません。

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

外遊び強化月間を学期に1回ずつ年に3回行っている。その成果が、20mシャトルランや50m走、ソフトボール投げの成果につながっている。今後、体育的行事(かけ足週間や縄跳び週間)などの充実とともに、体育授業において様々な動きを経験できるようにする。

学校のアピールポイント等

にこにこ班活動

友の輪を広げ、集団活動における楽しさを子どもたちに感じとらせるために、にこにこ班活動(異学年交流)を行っています。にこにこ班は、1年生から6年生まで18名程度の縦割りのグループで、全部で30班あります。水曜日の朝の児童集会では、集会委員会が、にこにこ班活動で楽しく異学年の交流ができるように、さまざまな工夫をした集会を企画・運営しています。また、10月に全校で行う「ひがなカスマイル友情フェスティバル」、3月の卒業を祝う会などの学校行事では、児童会が企画してにこにこ班で活動しています。



(児童集会)

これらの活動を通して、高学年はリーダーとしての自覚を持つとともに、下級生を思いやる気持ちが育ってきています。低学年ではお兄さんお姉さんの話を素直に聞いて、班で仲良く楽しく行動することができるようになってきています。兄弟姉妹は同じ班にはならないので、どの学年の子も毎年たくさんのお友達と仲良くなっています。



(あいさつ運動)

あいさつ運動

学校のすぐ左の道路がバス通りで、子どもたちの登下校の際には地域・PTAの皆様が見守り隊として積極的に見守り活動に参加されています。また、地域ぐるみで「元気にあいさつをする子どもを育てよう」と、校舎の周りには5年生が考えたあいさつの標語ポスターを地域の方が掲示して、子どもたちにあいさつの意識づけをおこなっています。児童会でも学期ごとにあいさつ運動を行い、はじめは、あいさつできなかった子ども、次第に友だちや見守り隊の皆さんにあいさつができるようになってきています。

地域との交流

たくさんの地域・ボランティア・ゲストティーチャーの皆様と交流をしています。図書館ボランティアの方が学校に来られて図書館開放や読み聞かせをしてくださっています。読み聞かせでは、子どもたちに楽しく聞いてもらえるように、その日に読む本の題名を図書館の前の案内板にお知らせまでしてくれています。また、低学年ではおもちゃまつり、中学年では盲導犬や自然学習、高学年はお茶会、全員で運動会に踊る河内音頭の指導など、たくさんの授業にゲストティーチャーを迎えて体験活動を行い、楽しく学習しています。

学校案内図 (14ページも併せてご覧ください)



東中浜小学校



(図書館ボランティアの方の読み聞かせ)